

令和4年度 第4回 国府地域振興会議議事概要

日 時：令和4年9月28日（水）13時30分～15時30分

場 所：国府町総合支所 第1会議室

出席委員：森原喜久、山崎豪太郎、山田準二、磯見義隆、森田わか子、木下敏明、
矢芝好美、岸本武司、山本暁子、山本辰子

事 務 局：湯谷支所長、川口副支所長兼地域振興課長、吉田産業建設課長、植村
市民福祉課長、地域振興課中山課長補佐

◎会議次第

1 開会

2 会長あいさつ

3 報告事項

（1）個人情報保護に関する法律の施行に係る条例の整備について

（2）地域特定課題に対する回答について

・放課後児童クラブについて …… 資料1

・袋川河川整備について …… 資料2

・今後の団体育成について …… 資料3

（3）国府地域振興会議で協議すべき議題

「史跡・文化財・観光をテーマとしたまちづくり」について

…… 資料4～6

4 その他

5 閉会

【議事概要】

1 開会（事務局）会議成立確認

3 報告事項

（1）個人情報保護に関する法律の施行に係る条例の整備について

（委員）

質問、意見等があれば、公文書管理室でよいか。

（2）地域特定課題に対する回答について

・放課後児童クラブについて

（委員）

児童の学校内施設の移動であれば、危なくないという趣旨で質問した。新規開

設の場合は、学校内での対応と聞いている。

(事務局)

「需要と供給との関係から、現状どおりの対応」ということで回答させていた
だいている。現状に対して問題意識を有しており、今後も検討していくとのこと
である。

(委員)

学童施設は、自治会と併用となっていて、倉庫利用などでトラブルになっている。
学童施設側と自治会との話し合いを持っていただきたい。

(委員)

子供の安全面を心配している。道路に飛び出したりすることがある。また自治
会の倉庫が施設の奥側にあるが、ごみがおいてあったり、倉庫の鍵を預かっても
らっていたりと、調整できていない部分があり、話し合いの場を設けていただき
たい。

(委員)

児童クラブの運営主体は保護者会ということなので、支所が間に入って、教育
委員会側から話し合いの場を持っていただきたい。

(事務局)

委員の意見には理解できる部分がある。併用施設ということで支所も間に入
って、話し合いを持ちたいと考えている。

(委員)

国府東小学校は、一人当たりの面積は下回っているがどうか？

(委員)

実際に国府東小学校にお邪魔して、体育施設の中にあることから、問題ないこ
とを理解した。

・袋川河川整備について

(委員)

国交省の回答に、日常巡視とあるが、現状で7 mの大木があって、費用対効果
を考えないのか。

(事務局)

洪水の際に大丈夫ということである。

(委員)

本当に大丈夫なのか。

(事務局)

国交省には、景観上の観点ではなく、防災の観点から尋ねた。大木は立ってい
るが、現状を観察する限り、大災害のリスクはないということである。河川内の

伐採については、一般個人ではなく、過去業者に伐採してもらったことが想定されている。

(委員)

木の伐採計画、あるいは整備計画がほしい。下流の今在家あたりでは意見はでていないのか？国交省には、木の伐採は許可のこともあるが、伐った後の処理について聞いてほしい。例えば、国府東小学校近くの水辺の楽校（国管理）では、川の中に立っている木の存在は、どう考えているか。

(事務局)

今後聞いてみる。

(委員)

監視員の監視の様子はどうか。

(事務局)

自動車で見視している。詳細は県に聞いてみる。

(委員)

国交省には伐採などの基準があるだろうが、住民側からも声を上げた方がいい。

・今後の団体育成について

(委員)

国府の婦人会の人数を知りたい。

(事務局)

13名。

(委員)

女性の会、女性の力は必要である。

(委員)

組織としては、自治会で構成しなければ、困難である。

(委員)

婦人会は必要である。様々なことをしている。

(委員)

過去は女性の地位向上とかあったが、現在も時代に合った何か柱を立てて、何とか女性の会をつくってほしい。

(委員)

婦人会組織は過去のものである。ママ友とか時代に合ったサポートが必要である。

(3) 国府地域振興会議で協議すべき議題

(委員)

河合谷高原の夜空は素晴らしい。

(委員)

さじアストロパークのような施設ができればすごいことになる。

(委員)

資料4-2に学業院の仏像の所に重文標記と、伊福吉部徳足比売の墓跡を加えていただきたい。また、河合谷高原は、木を伐採したらよく見える。

(委員)

個別案件ではなく、何を核にして、まちづくりをするのかがテーマなのではないのか。

(委員)

栃本廃寺と因幡銅鉾献上の記事(『続日本紀』)との関係はどうか。

(委員)

資料の追加として団体を調べて欲しい。

(事務局)

グループの方に集まっていて、例えば観光 DMO の石塚事務局長とのパイプがあり、意識作りのレクチャーをしてもらうこともできる。今後進捗をみながら、検討していただきたい。

(委員)

ソフト・サービス面での材料も欲しい。

(委員)

史跡等を落としたマップをつくってほしい。

(委員)

資料のイベントを見ると、国府町全体への拡がりが少ない。町内参加のイベントを見直す必要がある。

5 閉会